

第 27 回 維持管理・環境管理専門委員会

議事録

- 日時 : 平成 30 年 2 月 1 日 (木) 9:30~11:20
- 場所 : 上尾市文化センター 303 集会室
- 資料
 - ・ 資料-1. 前回の議事録
 - ・ 資料-2. 維持管理計画について
 - ・ 資料-3. 平成 30 年度の工事について
 - ・ 資料-4. マーケッツリサーチについて
 - ・ 資料-5. エコロジカル・ネットワークについて
 - ・ 参考資料 1. 仮看板について
 - ・ 参考資料 2. 今後の予定

【議事結果】

- ① セイバンモロコシとナヨクサフジの繁茂状況を注視する必要がある。
- ② 外来種駆除の優先順位は、在来種を脅かす度合いによって決定すべきである。
- ③ 説明板 01 について、太郎右衛門橋の名前の由来に関する文言は修正する。
- ④ 下池出口の案内板に三ツ又沼ビオトープまでの距離を表示する。
- ⑤ 用地の使用可否を確かめないと設置できない看板がある。
- ⑥ 総合案内板には、エコロジカル・ネットワークを意識し江川サクラソウトラスト地や三ツ又沼ビオトープに関する情報もあると良い。これらをどのように記載するかは検討を行う。
- ⑦ 農地等の民有地に近い看板には、これらの場所に立ち入らないよう注意書きを記す。
- ⑧ マーケッツリサーチについては、次年度も引き続き実施していく。
- ⑨ エコロジカル・ネットワークについては、事務局提案の通り検討を行っていく。
- ⑩ 中池管理用通路に設置を予定している仮看板の利用上の注意事項は、英語による表記を行う。

【議事内容詳細】

- 前回の議事録について
 - ・ 質疑なし。
- 維持管理計画について
 - ・ セイバンモロコシとナヨクサフジの繁茂状況を注視する必要がある。特にセイバンモロコシは下池のハンノキ移植地周辺で増加しつつある。今年の出水で生育に適する攪乱された場所が広がるとともに上流から種子が流れてきた可能性もあるため、早い段階での対応が望まれる。
 - ・ 江川サクラソウトラスト地では、結実する直前にセイバンモロコシの刈り取りをしている(年 2~3 回)。
 - ・ 外来種駆除の優先順位は、在来種を脅かす度合いによって決定すべきである。
 - ・ 以上を念頭に、駆除対象種は 2/6 の現地視察で協議する。

- 平成 30 年度の工事について

- (下池の工事について)

- ・ 事務局案を確認した。

- (看板について)

- ・ 説明板 01 について、太郎右衛門橋の名前の由来に関する文言は修正する。
 - ・ 下池出口の案内板に三ツ又沼ビオトープまでの距離を表示する。
 - ・ 用地の使用可否を確かめないと設置できない看板がある。
 - ・ 総合案内板には、エコロジカル・ネットワークを意識し江川サクラソウトラスト地や三ツ又沼ビオトープに関する情報もあると良い。これらをどのように記載するかは検討を行う。
 - ・ 記載できる情報には限りがあるため、記載する場合は QR コードによるリンク先 WEB ページに記載することが考えられる。
 - ・ 農地等の民有地に近い看板には、これらの場所に立ち入らないよう注意書きを記す。

- マーケットリサーチについて

- ・ エコプロに参加した成果を踏まえ、次年度も引き続き実施していく。

- エコロジカル・ネットワークについて

- ・ 事務局提案の通り、検討を行っていく。
 - ・ 太郎右衛門地区の土壌等の環境条件において、サクラソウの生育は十分期待出来る。ただ、盗掘が懸念される。

- その他

- ・ 中池管理用通路に設置を予定している仮看板の利用上の注意事項は、英語による表記を行う。
 - ・ 今後、事務局は説明用のパネルやパワーポイントを作成する予定である。委員の方には、これらに使用しても良い写真があれば事務局にご提供頂きたい。
 - ・ 次回は、今年度末頃に開催予定の協議会の前に開催することとする。事務局にて日程調整を行って開催日時を決定する。

以上